

11月9日(月)～15日(日)

# 秋の全国火災予防運動

平成27年秋の全国火災予防運動が全国一斉に実施されます。長門市では園児の防火パレード、避難訓練など各種行事を予定しています。また、各家庭に設置されている住宅用火災警報器で不明な点があれば、消防署へ問い合わせてください。

## 全国火災予防運動とは

昭和28年に始まった「全国火災予防運動」が今年もやってきます。これから冬にかけては空気が乾燥し、火災が発生しやすい気象条件になります。

この運動は、火災が発生しやすい気候となる時季を迎え、火災予防思想の一層の普及を図ることで火災の発生を防止し、火災による被害を減少させるため実施するものです。

## 平成27年度全国統一防火標語

無防備な 心に火災が  
かくれんぼ

## 長門市での防火イベント

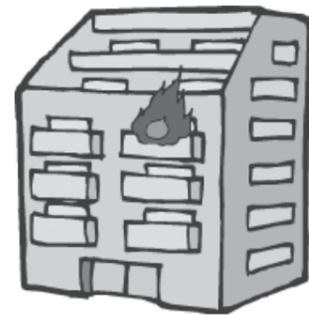
この運動に合わせて、長門市内では次のようなイベントが予定されています。

- 避難訓練  
11/6(金) 午前中 三隅地区  
9月10日 30 玉仙閣(湯本)
- 防火パレード  
11/7(土) 9:00 通保育園  
10(火) 10:00 みのり保育園  
11(水) 9:30 三隅保育園  
13(金) 9:00 黄波戸保育園
- 各保育園児による消防庁舎見学・スケッチ大会
- ※その他イベントについては、ほつちやテレビなどを通じてお知らせします

## 「ホタル族」は要注意

たばこによる火災は、毎年、出火原因の上位を占めています。たばこによる火災で、「たばこのポイ捨て」や「たばこの火の不始末」など、さまざまな原因がありますが、近年ではこのような原因のほかに、出火場所にある変化が見られるようになりました。

それは、ペランダから出火しているということ。これは、分煙が進み、ペランダなど屋外でたばこを吸う人が増加してきたことが原因です。俗にいう「ホタル族」が引き起こしているのです。ホタル族の皆さん、たばこの灰は用意した灰皿に処分していますか？



▲ペランダからの出火が増加

そのまま外に落としていませんか？ そのたばこは、きちんと消しましたか？ 落とした灰や消し忘れたたばこが、ペランダに置かれた新聞紙や段ボール、または、下の階の洗濯物などに着火して火事になるのです。

## 分煙はマナーの問題、後始末はモラルの問題です

毎年出火原因の上位を占めるたばこ。「吸殻は灰皿に捨てる」、「灰皿に吸殻をためない」、「灰皿がないときには吸わない」、この3つを守るだけで、たばこ火災は激減します。



▲吸殻は灰皿へ

## いつでも

## 鳴ると思うな 警報器

住宅用火災警報器は、約10年で寿命を迎えます。設置してからの期間を確認し、必要があれば交換しましょう。また、いざというときに正しく作動するよう点検しましょう。

●点検の方法  
火災警報器によって方法が異なります。



▲ボタンを押す



▲ひもを引っ張る

## 義務化10年！あと10%！

長門市では、現在約90%の家庭に住宅用火災警報器が設置されていますが、残り約10%の家庭は未設置となっています。住宅用火災警報器は自分の命や財産を守るだけでなく、隣近所の命や財産も守ります。目指そう設置率100%のまち！

## 問い合わせ

長門市消防本部 予防課  
調査指導係 Tel 22-5297

## 住宅用火災警報器 交換のおすすめ

# 10年たったら、とりカエル。

皆さんの家庭の火災警報器は、10年経過していませんか？  
また、動作テストや手入れを行っていますか



とりカエル  
<http://www.torikaeru.info> を見てね！

## なぜ、とりカエル？

ボクの使命は住宅用火災警報器の交換時期をみんなに知らせること。でもなぜ10年たったら取り替えなければならないの？

そうなんだ！でも、いつ作られた警報器なのかわからないよ…

それはね、電子部品や電池の寿命が10年だからだよ！

ここ！！裏側に作られた日を書いてあるんだよ！分からないときは、ここを確認してね。